このコーナーでは、まちのフレッシュ さんをリレー方式で紹介します。中山さんは前回の鯨津さんの紹介です。

る」と話す。

多く、将来のためにとても勉強にな

た。「営業相手は会社の経営者の方が

う。以前はパティシエをしていたが、

山さん。毎日金沢までの道のりを诵

所で住宅情報誌の営業をしている中

3年前から㈱リクルート金沢事業

職場の先輩から異業種の人と触れ合

う経験を勧められ、今の仕事に就い

るさとへの想いは強い。 くという選択肢はないんです」とふ 帰ってくる場所。地元にこだわりた いので、自分の中で七尾から出てい ▼趣味は? 作っていました。休みの日には 母親の影響で3歳頃からお菓子を 祭り好きな性格で「七尾は自分が



なかやま をもゆき さん (26歳・白馬町)

愛知県安城市 出身地

今後の七尾市へひと事

時々作っています。

若い人が主体となってがんばれる

市であってほしいです。



お気に入りポイントは?

見えて衝撃を受けたのを覚 た日に、車の窓から立山が ですね。初めて七尾を訪れ 灘浦の海沿いの眺めは最高

えています。



このコーナーでは、県外から市内へ転 入された方の声を紹介します。

8

しげゅき **茂之**さん

いう。

「祭りがあるから会社を休

には率先して参加していると と、地域で行われる行事など

(34歳・小丸山台)

も多い。顔を覚えてもらおう

もたちとのんびり過ごすこと

どもにも恵まれ、休日は子ど

くには、自分と同じように他 ないのは少し寂しいけど、近 が自分の地元ですね」とすっ さくな人ばかり。今ではここ 転入当時を振り返る。また、 かり根を下ろした様子だ。 から入って来た人も多く、き いので、昔の友達や恩師がい 苦笑いを浮かべる。 時より随分太りましたね」と んだんわかってきました。」と 食べ物がおいしいので、来た 「生まれ育った場所じゃな

勤務し、旅行関連の営業をす けで七尾へ。今では2人の子 し、配属されたことがきっか る鈴木さん。平成10年に入社 トップツアー㈱七尾支店に

市長コラム

「早寝・早起・朝ごはん」 のすすめ



七尾市長 武元文平

新学期がはじまり、真新しい制服で登校 する新入生の姿がまぶしく映る。この子 どもたちが健やかに育ってほしいと心か ら願う。少子化が進み年々子どもの数が 減り、子どもたちへの期待が昔以上にふく らむ。そのことが逆に子どもたちを甘や かし、ひ弱な子どもを育てることになって いないかと心配になる。

先般、「七尾市食育推進計画」が作られた。その中で気がか りなことがあった。1つは、小中学生が5%、20~30歳代 では23.9%もの人が朝食を食べていないこと。もう1つは、 子どもたちの寝る時間が大変遅いこと。午後10時までに寝 る子が、1歳6カ月児で54%、3歳児では30%、小学6年生で は14%おり、親や保護者の生活習慣、子どもへのしつけがど のように行われているかが気がかりだ。子どもたちの夜型 生活が、早起きできず朝食を食べないことにつながってい る。

特に朝食の欠食はエネルギー不足で学習能力が上がらな い。心の健康にも悪影響(すぐキレるなど)を及ぼすといわ れている。そして、おやつや清涼飲料を多くとることで、夕 食も十分に栄養を補給できず、肥満、糖尿病、動脈硬化などの 生活習慣病にもつながる。七尾に肥満児が多い原因だ。

特別なことをしなくても、早寝・早起きをして朝ごはんを 食べる、家族そろって食事をする、間食をやめ夜ふかしをし ないなど、簡単なことを生活習慣化することが健全な心・体 を育てることになる。「子どもの姿は親の姿」といわれる。ま ず親自身から早寝・早起き・朝ごはんの習慣化など、食育の 理解と取り組みを進めようではありませんか。

市長談話室

市長と気軽に お話ししませんか?

日頃感じているまちづくりや生活環境など市政への思いや アイデアをお聞かせください。(個人・グループどちらでも) 可。1組30分以内)

●5月28日(金) 15:00 ~ 17:00 会場:中島市民センター 2階応接室

●6月7日(月) 15:00~17:00 会場:七尾市役所 1階102会議室

※申し込みは1週間前まで

(※公務により中止になる場合あり)

間 市民男女協働課 **☎**53-8633



このコーナーで は、市内のクラブ 活動やサークル 活動などを紹介 します。



七尾市観光ボランティアガイド はろうななお



平成6年7月に設立。平成8年から」 R七尾駅構内でガイドをはじめ、同18年 7月のミナ. クルオープンにあわせ、1 階総合案内に事務所を構える。現在の会 員は20人 (男性14人、女性6人)。年齢は 29歳から81歳までと幅広い。

主な活動内容は2つ。1つは、ミナ. クル内での「観光案内」。市内外からの来 訪者に観光情報を提供する。もう1つは 「一般ガイド」。案内先は①山の寺・②城 山・③小丸山・④一本杉・⑤和倉(七福神) など。平成21年度は、延べ185回、7.016 人の方を案内。個人・団体を問わず、心 のこもった案内で観光客をもてなす。

ガイドの経験が浅くても、一生懸命説明 すると観光客は喜んでくれ、後日お礼の 手紙が届くこともあるという。「七尾を知 れば知るほど好きになるし、自分たちも 楽しい。みんなが喜んでくれることにや りがいを感じる。ありがとうの言葉が励 みです」と会員は声をそろえる。

会員を随時募集中。歴史に興味のある 方大歓迎。一緒に楽しみませんか。

問 はろうななお事務局 ☎53-8815